

1. 試験全般について

所属する学部等の履修要項「試験・成績」ならびに「試験規程・規則」を熟読し試験に臨むこと。

履修要項「試験・成績」「試験規程・規則」記載頁一覧

	2016年度以降学部1年次入学者/ 2018年度以降の学部3年次編入学者/ 全ての大学院学生*1		2015年度迄の学部1年次入学者/ 2017年度迄の学部3年次編入学者	
	試験・成績	試験規程・規則	試験・成績	試験規程・規則
全学共通カリキュラム			46～59頁	
一般教育課程			対象者なし	
学校・社会教育講座	29～40頁*2	R Guide	29～40頁*2	R Guide
文学部	41～53頁*2		64～75頁	
キリスト教学研究科	31～42頁*2			
経済学部	42～54頁*2		44～55頁	156～157頁
理学部	43～55頁*2	R Guide	51～64頁	128～129頁
社会学部	40～52頁*2		48～60頁	112～113頁
法学部	48～60頁*2	R Guide	52～63頁	109～110頁
法学部国際ビジネス法学科 グローバルコース	94～121頁	R Guide		
経営学部	42～54頁*2		50～62頁	
異文化コミュニケーション学部	41～53頁*2	R Guide	対象者なし	
G L A P	76～101頁*2			

	2016年度以降学部1年次入学者/ 2018年度以降の学部3年次編入学者/ 全ての大学院学生*1		2015年度迄の学部1年次入学者/ 2017年度迄の学部3年次編入学者	
	試験・成績	試験規程・規則	試験・成績	試験規程・規則
観 光 学 部	43～55頁*2		47～58頁	97～98頁
コミュニティ福祉学部	43～55頁*2	R Guide	44～55頁	148～151頁
現代心理学部	43～55頁*2	R Guide	50～61頁	110～111頁

*1 キリスト教学研究科以外の大学院学生は、所属する専攻等の「履修規定その他注意事項」で試験に関する記載を確認し、必要に応じて上記学部の頁も参照すること。

*2 2022年度履修要項の頁数。2021年度以前の履修要項については、各自で「試験・成績」頁を確認すること。

受験時の注意

★文学部・文学研究科、社会学部・社会学研究科、法学部、異文化コミュニケーション学部・異文化コミュニケーション研究科、観光学部・観光学研究科、コミュニティ福祉学部・コミュニティ福祉学研究科、現代心理学部・現代心理学研究科、全学共通科目・全学共通カリキュラムの科目については必ず各学部・研究科の **受験時の注意** 掲示も確認すること。

筆記試験・口頭試問

☆試験日程

	期間
最終授業時	2023年 1月17日(火) ～ 1月23日(月)
定期試験期間	2023年 1月24日(火) ～ 2月3日(金)

2月2日(木)・2月3日(金)は試験予備日

予備日とは・・・

定期試験期間内筆記試験および最終授業時筆記試験において、災害等、突発的な事情により試験を実施することができなくなった場合の代替日を示す。

予備日に代替された科目、予備日の試験日程については、随時試験掲示およびホームページ上で発表するので、必ず確認すること。

☆受験時の学生証携帯について

- 学生証（または臨時学生証）を携帯しない場合は、いかなる理由があっても受験できない。
- 受験中は、学生証（または臨時学生証）を、机上の試験監督者の見やすい位置に明示しておかなければならない。
- 学生証で本人確認を行う。 **紛失・破損している場合** や **劣化により顔写真が不鮮明となった場合** は、直ちに教務事務センター（池袋・新座）へ届け出る。再交付（再交付手数料2,000円※）は2日後（窓口閉室日を除く）になる。
※ 劣化により顔写真が不鮮明となった場合は、現在の学生証と交換（再交付手数料は不要）。
- 試験当日、学生証を忘れた者は、教務事務センター（池袋・新座）で「臨時学生証」の発行を受けること（発行手数料500円。2日間有効。写真不要。）。
※ 試験当日に入金できない場合は、教務事務センター（池袋・新座）に問い合わせること。
- 有効期限が切れている臨時学生証で受験することはできない。

☆試験場の入退室について

- 試験開始後15分までの遅刻については、試験監督者が許可した場合に受験を認める。
- 交通機関の遅延による遅刻については、別掲示 **遅刻者の扱い（交通機関遅延の場合）** も確認すること。
- 退室する際は、解答用紙および試験出席票に氏名等を記入して必ず提出すること。試験問題の提出については試験監督者の指示に従うこと。

☆途中退室について

- 試験開始後30分を経過しなければ、退室することができない。
なお、途中退室の際には、全ての提出物に氏名等が記入されているか確認すること。

☆不正行為について

- ・ 試験中に不正行為を行った者は、不正行為以降の科目を含むその期の全科目の受験資格（レポート提出資格等を含む）を失う。
- ・ 筆記試験科目については、すでに受験した科目を含む全科目の成績を不合格とする。
- ・ 11月に英語単位認定試験を受験している場合、その受験資格についてもさかのぼって失い、合格は取り消される。
- ・ レポート試験科目、平常点科目、口頭試問科目等、原則として筆記試験以外の方法のみによって成績評価を実施する科目については、不正行為以前の成績評価は有効とする。
- ・ 不正行為者に対する処分は、訓告・停学・退学の3種類とする。
不正行為の処分は、原則として停学とする。

☆試験の無効について

- ・ 履修登録をしていない科目を受験した場合、その答えは「無効」とする。
- ・ 学生番号・氏名が未記入の答えは、「無効」とする。
- ・ 以下掲示も参照すること。

遅刻者の扱い（交通機関遅延の場合）

臨時学生証の発行について

同一科目・担当で複数開講科目の受験について

☆出校停止による受験不可

- ・ インフルエンザ、麻しん等、学校保健安全法の定める学校感染症（学校において予防すべき感染症）に罹患中の者は、出校停止となるため、試験方法発表時に、筆記試験または口頭試問と発表された試験の受験はできない。追試験の受験を希望する場合は、追試験の受験申請をすること。**出校停止期間中に受験した場合、その試験は無効となる。**

※ 学校感染症に罹患した場合は、速やかに教務窓口連絡し、指示を受けること。

※ 新型コロナウイルス感染症に罹患した場合は

2-2. 追試験について【新型コロナウイルス感染症等に関連した特別対応】 も確認すること。

☆電子機器類持込について

- 電子機器類（PC・電子辞書・スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチなどの腕時計型端末等）は試験場での使用を認めない（試験方法に「すべて持込可」とされた科目の場合も使用不可）。また、同機器類の時計・電卓としての使用も認めない。

☆筆記用具について

- 解答用紙および試験出席票に記入する所属、学年、学生番号、氏名は、特に指示のないかぎりペンまたはボールペンで記入することとなっている。必ず持参すること。

☆口頭試問について

- 試験方法発表掲示において「口頭試問」として発表されている科目が対象となる。
- 詳細については、当該科目設置学部等の「秋学期末・学年末試験方法 索引」および「秋学期末・学年末試験 時間割・試験場」を確認すること。
- 平常点扱いの口頭試問については、科目担当教員の指示に従うこと。

レポート試験

試験方法発表掲示において「レポート試験」として発表され、レポート提出期間の提出が指定されている科目が対象となる。また、追試験の対象とはならない。

詳細は、別掲示 **3. レポート試験について** を必ず確認すること。

その他

試験方法発表掲示において「その他」として発表されている科目が対象となる。

詳細については、当該科目設置学部等の **「その他」科目** 掲示を必ず確認すること。
また、追試験の対象とはならない。

平常点

試験方法発表掲示において「平常点」として発表されている科目が対象となる。

また、R Guide において「試験方法を発表しない科目」として掲載されている科目はすべて「平常点」扱いであるので確認すること。これらを含めた「平常点」科目は追試験の対象とはならない。

※ 「平常点」であっても授業時に「テスト」などを行う場合があるので、当該科目の立教時間および Blackboard等、各科目における指示を確認すること。

新型コロナウイルス感染症に関連した受験時の注意

2022年度秋学期末・学年末試験実施にあたり、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、以下の措置を講じる。筆記試験の受験を予定している学生は必ず確認すること。

1. 感染予防対策について

- 試験場内にアルコール消毒液を設置。
- 試験場内の窓やドアを適宜開け、換気を実施。
- 試験場内の教卓に飛沫防止パーティションを設置し、指示・伝達を実施。

2. 受験にあたっての注意事項

- マスクを必ず着用すること。
- 手洗い、うがいを徹底し、必要に応じて手指の消毒等を行うこと。
- 咳エチケットを徹底すること。
- 本学の [「新型コロナウイルス感染症についての入構の可否」](#) を遵守すること。
あわせて [「【学生向け（試験関連）】新型コロナウイルス感染症に係る入構制限（出校停止）期間」](#) を確認すること。
- 試験受験の際は、必ず受験日時・試験場（教室）番号・おおよその着席位置（座席番号ラベルが机の上に貼付されている試験場では、当該番号）を各自記録し、記録は以後3週間保管すること。
※上記記録は、後日、自身が感染した場合や、周辺に感染者がいたことが判明した場合などに、
接触履歴を確認する際に使用する。必ず記録すること。

3. 基礎疾患等により筆記試験受験に関する配慮を要する場合について

2022年度秋学期に限り、基礎疾患等により対面授業の受講に関する配慮が認められた学生は受験上の配慮の希望（別室）を申請することができる。

詳細は別掲示 [「期末試験受験上の配慮について」](#) を確認すること。

遅刻者の扱い(交通機関遅延の場合)

試験開始後15～30分までの交通機関の遅延による遅刻者については、試験監督者が許可した場合に限り受験を認めるが、その場合、交通機関発行の「遅延証明書」の提出が必要となる。

交通機関の遅延による遅刻であっても試験開始30分経過後は入室禁止

交通機関発行の「遅延証明書」を持参しなかった者は、試験場で「交通機関遅延受験許可申請書」に必要事項を記入した上で試験監督者の許可を得て受験することができる。

その場合、試験後2日以内に交通機関発行の「遅延証明書」を下記窓口に提出すること。提出がなかった場合、受験した科目の答えは「無効」となるので注意すること。

【提出先】 原則、当該科目の試験実施キャンパス下記窓口

池袋キャンパス ⇒ 教務事務センター(池袋)(タッカーホール1階)

新座キャンパス ⇒ 教務事務センター(新座)(7号館1階)

◆ 試験当日に交通機関の大幅な遅延、事件、事故に遭遇したら・・・

当該科目の試験が実施されるキャンパスの教務事務センター(池袋・新座)に問い合わせ、指示を受けること。

※ 原則、遅刻者の入室には、交通機関発行の「遅延証明書」が必要となる。

【問い合わせ先】 原則、当該科目の試験実施キャンパス下記窓口

池袋キャンパス ⇒ 教務事務センター(池袋) Tel: 03(3985)4922

新座キャンパス ⇒ 教務事務センター(新座) Tel: 048(471)7446

◆ スクールバスの利用について

スクールバスの遅延による遅刻・欠席(レポート提出含む)は「交通機関遅延」の対象にはならないので、十分注意すること。

「新座駅—新座キャンパス間運行」「志木駅—新座キャンパス間運行」の到着・出発時刻は、道路状況によって変動する。時刻表はあくまでも目安なので、時間に余裕をもって利用すること。

臨時学生証の発行について

試験当日、学生証を忘れた者には「臨時学生証」を発行するので、以下の通り手続きをすること。

【発行場所】 原則、所属学部キャンパスの下記窓口

池袋キャンパス ⇒ 教務事務センター（池袋）（タッカーホール1階）

新座キャンパス ⇒ 教務事務センター（新座）（7号館1階）

【発行手数料】 500円

※ 写真不要

※ 試験当日に入金できない場合は、教務事務センター（池袋・新座）に問い合わせること。

【有効期限】 発行日を含め2日間とする（窓口閉室日は有効期限の日数に含まない）。

他学部設置科目等の試験方法発表について

他学部設置科目を履修している者は、当該科目が設置されている学部の「試験方法発表掲示」を確認すること。

同一科目・担当で複数開講科目の受験について

同一科目・担当で、複数の曜日・時限に開講している科目の場合は、試験方法発表時に指定された試験日・時限でのみ受験することができる。

指定と異なる試験日・時限で受験した場合は、当該科目の受験を「無効」とする。

追試験について

入院その他やむを得ない事由によって秋学期末・学年末試験（筆記試験）を受験できなかった者に対して実施する。

詳細は、別掲示

2-1. 追試験について

を確認すること。

試験時間重複特別試験について

試験時間に重複が生じた場合（池袋・新座キャンパス間の移動時間不足を含む）、「試験時間重複特別試験」を実施する。

その場合、原則として、他学部等の科目を試験方法発表掲示で指定された試験日・時限で受験し、自学部の科目を特別試験において受験すること。

受験希望者は、試験実施期間開始の1週間前（前週の同じ曜日）までに、「試験時間重複特別試験受験申請書」を履修登録状況画面のコピーを添付の上、下記窓口に提出すること。

※ 試験時間が変更されたことによって試験時間に重複が生じた場合は、試験実施日の翌日から2日以内に「試験時間重複特別試験受験申請書」を履修登録状況画面のコピーを添付の上、提出すること。

【試験時間重複特別試験受験申請書 配布場所・提出先】

所属キャンパスの教務窓口

池袋キャンパス ⇒ 教務事務センター（池袋）（タッカーホール1階）

新座キャンパス ⇒ 教務事務センター（新座）（7号館1階）

「試験時間重複特別試験」のスケジュール（成績発表まで）

対象者・試験方法・時間割発表		2023年2月18日（土） 10:00	SPIRIT教務部ページ ※全学共通科目・全学共通カリキュラムについては、開講されているキャンパス分の発表を確認すること （ただし、オンデマンド授業科目については、所属キャンパスの発表を確認すること）
実施	筆記試験実施期間 口頭試問実施期間	2023年3月1日（水）～7日（火）	詳細は、2月18日（土）の発表を確認すること
	レポート提出期間	2023年3月1日（水） ～ 3日（金）16:00	
成績発表	<ul style="list-style-type: none"> 4月入学者の卒業・修了合格発表対象者 9月入学者の特別卒業・修了申請者 2023年度在籍者 	2023年3月13日（月）	成績参照システムに発表 https://r.rikkyo.ac.jp/

※締切に関する日時はすべて日本標準時（JST）を基準とする。

★f-Campus履修者は必ず

f-Campus履修者への注意

掲示も確認すること。

f-Campus履修者への注意

立教大学学生

他大学履修科目と本学の履修科目の筆記試験時間に重複が生じた場合、原則として他大学履修科目の筆記試験を優先して受験し、本学の履修科目については所定の期間内に試験時間重複特別試験受験申請の手続きを行ったうえで試験時間重複特別試験を受験すること。

※ 他大学の試験日程については、他大学の掲示等で早めに確認すること。

他大学学生

◆試験方法発表について◆

立教大学で履修している科目の試験方法や日程については、各学部および全学共通科目・全学共通カリキュラムの「試験方法発表掲示」で確認すること。

※ f-Campusシステム上の4半期科目の名称である、春クォーター科目、夏クォーター科目、秋クォーター科目、冬クォーター科目について、本学においては春学期1科目、春学期2科目、秋学期1科目、秋学期2科目がそれに相当する。

※ 当該科目についての試験方法発表掲示の場所がわからない場合、また不明な点については下記窓口まで問い合わせること。

◆「特別聴講学生証」について◆

立教大学では、受験時に「特別聴講学生証」の携帯が必須となる。

「特別聴講学生証」は「f-Campus証」とは異なるので注意すること。

※ 発行が済んでいない場合は、最終授業時試験期間に間に合うように発行のための手続を行うこと。

★発行時の注意

- 下記窓口へ顔写真(縦4cm×横3cm、裏面に所属大学名、学籍番号、氏名を記入)を持参すること。
- 発行には、申込から1週間を要する。

★サンプル



問合せについて

試験に関する問合せについては、原則として、受験予定科目の試験実施キャンパスの教務窓口または電話にて受け付ける。

【問合せ方法】

履修科目の開講キャンパス教務窓口連絡すること。

※ 「秋学期末・秋学期2末・学年末試験」についての問合せのみ受け付ける。

【窓口】

● 池袋キャンパス

- ・ 試験に関する事 こと : 教務事務センター(池袋)試験窓口 Tel: 03 (3985) 4922
- ・ 特別聴講学生証に関する事 こと : 教務事務センター(池袋)学事窓口 Tel: 03 (3985) 2230

● 新座キャンパス

- ・ 試験に関する事 こと : 教務事務センター(新座)試験窓口 Tel: 048 (471) 7446
- ・ 特別聴講学生証に関する事 こと : 教務事務センター(新座) Tel: 048 (471) 6942

【問合せ対応時間】

月曜日～金曜日・土曜日
教務事務センター窓口時間(池袋)
教務事務センター窓口時間(新座)

※ 窓口閉室日は原則対応しない。

※ 窓口時間については、最新の教務部HPにて確認すること。

成績評価調査の申請について

成績評価調査制度は、成績評価が間違っていると思われる十分な理由がある場合に、科目担当教員に成績評価に間違いがないかの確認を求めるためのものであり、成績の再考を求めるものではない。調査の申請にあたっては、「成績評価調査申請書」にその理由を詳しく記入し、提出すること。

【対象科目】 2022年度 秋学期・通年開講科目

【申請方法】 申請方法は、履修要項の「VI 試験・成績」ページの「9 成績」の項を参照すること。
なお、申請期間は以下のとおり。

対 象 者	申請期間	成 績 発 表
・ 4月入学者の卒業・修了合格発表対象者（注1）（注2） ・ 9月入学者の特別卒業・修了申請者	2023年2月28日（火） ～ 3月2日（木）17:00（注3）	2023年2月28日（火） 成績参照システムに発表 https://r.rikkyo.ac.jp/
2023年度在籍者 （4月入学者の卒業・修了合格発表対象者および 9月入学者の特別卒業・修了申請者を除く）	2023年3月13日（月） ～ 3月17日（金）17:00（注3）	2023年3月13日（月） 成績参照システムに発表 https://r.rikkyo.ac.jp/

（注1） 4月入学者の卒業・修了合格発表対象者・・・4月入学者で以下の修業年限（在学期数）を2022年度秋学期終了時点で満たす者または既に満たしてしている者。

（注2） 法学部法学科法曹コースに所属し、当該年度において早期卒業を申請した者も含む。

（注3） 締切に関する日時はすべて日本標準時（JST）を基準とする。

	修業年限	在学期数
学部学生	4年 ^{※1※3}	8学期
修士課程・博士課程前期課程の大学院学生	2年 ^{※2}	4学期 ^{※2}
博士課程後期課程の大学院学生	3年	6学期

- ※1 編入学、学内転部、転科または転専修制度を利用した学生については、所属キャンパスの教務窓口（※4参照）にて確認すること。
- ※2 専攻やコースによって異なる場合もあるので、不明な点は所属キャンパスの教務窓口（※4参照）にて確認すること。
- ※3 法学部法学科法曹コースの学生については、所属キャンパスの教務窓口（※4参照）にて確認すること。
- ※4 問合せ先が教務窓口から変更となる場合がある。変更となった場合は教務部HPに発表する。

期末試験受験上の配慮について

期末試験の実施に際し、しょうがい、傷病のため、科目設置学部等の試験規程に沿った受験が困難であることが予想される場合、試験受験上の配慮の希望を申請することができる。
また、2022年度秋学期に限り、基礎疾患等により対面授業の受講に関する配慮が認められた学生についても試験受験上の配慮の希望を申請することができる。
申請がなされた場合、科目設置学部等により措置の可否およびその方法を決定する。

申請にあたっては、科目開講学部・研究科等のR Guideに掲載されている [「試験受験上の配慮案内」](#) を必ず確認すること。

- 【対象科目】 2022年度 秋学期開講科目・秋学期2開講科目・通年開講科目のうちの期末試験実施科目（平常点の範囲内での授業内テストを除く）
- 【申請方法】 [「試験受験上の配慮案内」](#) に記載されている申請書類を教務事務センター（池袋または新座）の窓口提出すること。
- 【申請上の注意】
- ① 独立研究科の科目については、独立研究科事務室で同様に申請すること。
 - ② 「新規/変更」申請を希望する学生で、事前の申出を行っていない場合は、至急教務事務センター（池袋または新座）の窓口に出ること。
 - ③ 基礎疾患等により対面授業の受講に関する配慮願を提出し、認められた者は診断書等の提出不要。
- 【受験上の配慮例】 点字受験、解答用紙の拡大、補聴器の持参使用、別室受験（基礎疾患等による配慮）等
- 【申請期限】 2022年12月20日（火）17:00
※締切に関する日時はすべて日本標準時（JST）を基準とする。
※上記で示した申請期限より後に不測の負傷や不測の発病等により受験上の配慮が必要な状況が生じた場合に限り、申請期限以降の申請を受け付けることがある。
※前学期までと同様の配慮を継続して希望する場合も含め、「受験上の配慮」を希望するすべての学生は上記で示した申請期限までに申請すること。

最終授業時筆記試験 教室変更一覧【池袋】

試験日	時限	科目コード	科目名	担当教員	試験場	備考
1月17日(火)	2	AA358	キリスト教学講義 4	田中 健三	1203	全履修者
	3	AM092	入門講義 2	小山 太一	5322	1年(22AM001S~22AM147D)
		KA110	計量経済特論2		5323	1年(22AM148F~22AM190D) 2・3・4年
	4	AC357	超域文化学講義 3	久保 倫子	5124	全履修者
1月18日(水)	2	AC331	史学講義 31	似鳥 雄一	D301	全履修者
	4	AC408	地理学概説 2	森 雅文	5222	全履修者
	5	CA322	情報産業論	浜屋 敏	X106	全履修者
1月19日(木)	1	AC410	地誌学 2	三原 昌巳	8202	全履修者
1月20日(金)	3	CK006	科学の倫理	溝口 元	X203	2年(数学科・物理学科・化学科)
					X204	2年(生命理学科) 3・4年 他学部

最終授業時筆記試験 教室変更一覧【新座】

試験日	時限	科目コード	科目名	担当教員	試験場	備考
1月17日(火)	2	IA092	人権論	柳原 由以	N421	全履修者
1月18日(水)	4	HB011	観光社会学4(文化)	権 赫麟	N421	全履修者
1月20日(金)	2	HB412	データ情報処理	池田 岳大	N232	全履修者
1月23日(月)	1	IA273	発育・発達・加齢論	石渡 貴之	N331	全履修者
	3	HB063	観光地理学3(リゾート地)	呉羽 正昭	N8B1	全履修者